

**令和7年度進行管理・評価シート**  
**多賀城市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月29日認定）**  
（最終変更 令和4年3月29日）

□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1-1）		
1 計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1-2）		
1 都市計画との連携	.....	2
2 景観計画との連携	.....	3
3 特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携	.....	4
4 特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画との連携	.....	5
5 特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携	.....	6
6 名勝おくのほそ道風景地「壺碑(つぼの石ぶみ)・興井・末の松山」保存活用計画との連携	.....	7
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1-3）		
1 多賀城南門復元及び周辺整備事業	.....	8
2 市民文化創造事業(旧多賀城創建1300年記念事業)	.....	9
3 特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業	.....	10
4 中央公園整備事業	.....	11
5 多賀城跡歴史体験学習事業	.....	12
6 歴史講座	.....	13
7 出前講座	.....	14
8 観光まちづくり基盤構築事業(旧観光資源ブラッシュアップ事業)	.....	15
9 大路広場整備事業	.....	16
10 観光案内設備整備改修事業	.....	17
11 歴史的街並み形成支援事業	.....	18
④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1-4）		
1 文化財調査、国・都道府県・市町村による文化財指定、保存管理(活用)計画の策定・見直し	.....	19
2 文化財に関する事業(修理・整備・復元等)、文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業、文化財の周辺環境に関する事業、文化財の防災に関する事業	.....	20
3 文化財に関する普及・啓発の取組、民間団体への助成・支援、民間団体と連携・協力した取組	.....	21
⑤効果・影響等に関する報道（様式1-5）	.....	22
古代多賀城跡で古代米植えたよ 宮城・多賀城の5年生559人が手植え 奈良時代に流通「古代米」の田植え、小学生が挑戦…地元の歴史と食文化学ぶ(宮城・多賀城市)		
ハナショウブの紫や白、夜に溶けてゆく 多賀城でライトアップイベント開幕 みやぎ生協がきょう21日から多賀城古代米弁当販売 宮城県に新たなオルレコース 宮城県では2018年度に始まり計7コースに多賀城コースと蔵王・遠刈田温泉コース新設 11月コースオープン 「宮城オルレ」計7コースに 俳優・伊藤哲哉さん、ドキュメンタリー映画の魅力を語る 宮城・多賀城でトークショー 宮城・多賀城のまちを丸ごとシアターに カフェや寺など7会場で映画上映 11月2～9日イベント 宮城・多賀城で市内全6校の小学5年生が古代米収穫「給食楽しみ」 心温まる言葉でまちを彩ろう 宮城・多賀城市が11月14日まで作品募集 60点を2026年1月～3月に市内で掲示 オルレコース一足早く満喫 宮城・多賀城で関係者向け体験会 宮城オルレ「多賀城コース」オープニングイベント 宮城・多賀城市県内6カ所目 世界へ羽ばたく文化・芸術系の若者育成へ 宮城・多賀城市立図書館で12月13日にトークイベント「万物の扉」		
⑥その他（効果等）（様式1-6）		
1 市の広報紙で、多賀城の歴史を紹介する「歴史の風 収蔵庫の宝物」の記事を令和7年2月から毎月掲載している。	.....	23
□法定協議会等におけるコメントシート（様式2）	.....	24

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	計画の推進にあたっては、多賀城市歴史的風致維持向上協議会や文化財保護委員会とも協議しながら、計画の変更や事業の追加・削除などについて実施していくこととする。 多賀城市歴史的風致維持向上協議会は毎年度末に恒常的に開催し、その都度事業の進行管理や歴史的風致の維持向上について確認を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致維持向上協議会(令和8年3月10日)を開催し、歴史的風致形成建造物の指定及び歴まち事業等の進行管理、歴史的風致維持向上計画中間評価の確認を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
多賀城市歴史的風致維持向上協議会の様子			

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	
都市計画との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

都市計画に基づいた適切な土地利用の誘導を図り、景観形成を推進することとする。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

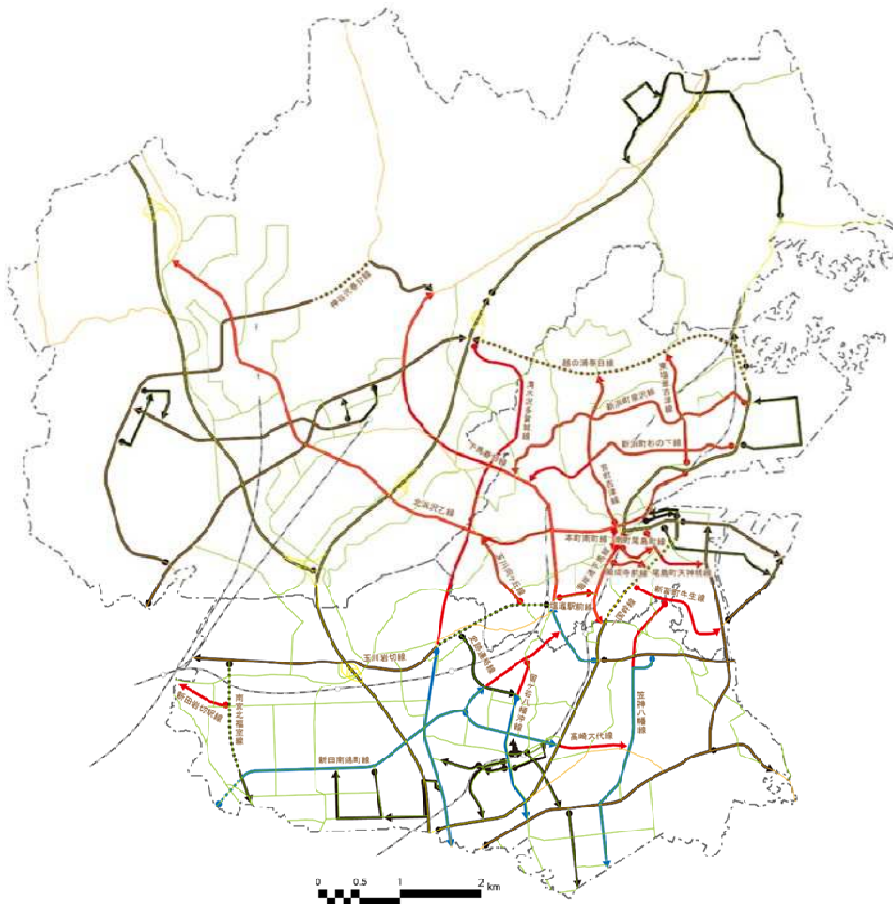
令和2年度より都市計画道路見直しを開始しており、令和7年度においては下記の業務を行った。  
 ・各種都市計画法に基づく手続きを実施(住民説明会、多賀城市都市計画審議会等)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



凡 例	
	存続候補
	変更候補
	廃止候補
	国道
	県道
	主要な市町道

評価軸②-2  
重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
景観計画との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
地域固有の歴史文化資源と調和した良好な住環境を形成するための規制誘導を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和6年4月策定が多賀城市都市計画マスタープランで、景観計画に基づき、景観に関する基本的な考え方や方針を定めた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

**4. 景観・都市環境の方針**

**4-1. 基本的な考え方**

**■個性や魅力を実感できる美しい景観形成**  
 本市ならではの個性や魅力を高め、美しい景観を創出するために、多賀城市景観計画に基づき、歴史的資源の保全や歴史的街並みの整備を実施するとともに、都市的景観の形成には市民、事業者及び行政がそれぞれの役割を果たしながら互いに連携して良好な街並みの形成を図ります。

特に、歴史や文化を生かした景観形成には、地域住民の理解と協力が必要不可欠であることから、様々な歴史的資源と調和した品格ある景観を大事にして、次の時代へと受け継ぐことに対する市民意識を高める取組を進めます。

**■緑豊かなうおいある都市環境の創出**  
 市街地には、公共施設や公園における緑のほか、街路樹、生垣、そして史跡の周辺等に緑が確保され、さらに、市街地を緩やかに流れる砂押川、七北田川及び野田の玉川が、市民に憩いやうおいのある景観をもたらしています。また、緑は二酸化炭素を吸収・固定化する機能を有しており、脱炭素社会の実現に貢献するものです。このような既存の資源、特性を活かしながら、質の高いより良い居住環境の形成及び都市の脱炭素化を図るために、市街地内の貴重な水辺と緑の保全・活用を進め、緑豊かなうおいある都市環境の創出を図ります。

**4-2. 景観の方針**

**○景観重点区域における良好な景観づくり**  
 多賀城市景観計画における景観重点区域では、建物の形態や意匠の制限、広告物の制限、修整整備、緑地の保全等により、史跡景観に配慮した街並みの形成や田園景観の保全等、歴史的風致に配慮した景観形成を図ります。

**○その他区域での良好な景観づくり**  
 重点区域以外においても、景観の保全、形成に対して市民需要の高い区域や市民の原風景となっているような区域については、良好な景観及び景観資源の保全や景観を阻害する要因への対応を図ることで、良好な都市景観の形成を図ります。

**○市民参加による景観づくり**  
 多賀城市景観計画に基づき、市民参加による良好な景観形成を進めるとともに、景観資源の保全や活用に対する市民活動を支援します。

**主な施策の方針**

- ・良好な景観を有する地区では、多賀城市景観計画に基づき、景観の保全を図ります。
- ・歴史、文化資源を有する地区では、歴史的風致維持向上計画に基づく環境整備を進めます。
- ・歴史、文化資源を有する地区では、本市が実施する復元工事の推進を図ります。
- ・公共施設において、敷地内の緑化を進め、景観に対する意識を高めます。

評価軸②-3 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画の中核をなす多賀城南門の復元整備等、歴史的建造物の立体復元整備事業のマスタープランを作成し、宮城県と十分な協議をしながら、具体的に事業展開していく。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
多賀城南門及びその周辺については、令和元年度から5年余りの歳月をかけて整備し、令和7年4月に一般公開に至った。多賀城南門周辺の良好な自然環境及び円滑な維持管理を構築するため、令和7年6月に植栽等工事を開始して、令和8年2月に完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>多賀城南門の工事完了状況(令和7年4月)</p> 			
<p>多賀城南門周辺植栽等工事完了状況(令和8年1月)</p> 			

評価軸②-4

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画との連携

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容

多賀城創建1300年となる令和6年(2024)に向けて、南門地区を含む政庁南面地区の整備を実施することにより、古代の歴史遺産である多賀城跡の重要性を実感できる空間創出を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡多賀城政庁南面地区の城前官衙エリアと政庁南大路エリアの復元工事は令和6年度に終了したが、引き続き鴻池地区の整備に向けた状況調査を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

政庁南面地区整備状況



環境整備第12次5カ年計画対象地

評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容  
 特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画で示した整備方針に従い、遺跡の保存、歴史景観の形成、ビューポイントからの眺望、公園的利用の観点から空間設定を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針に基づき、眺望景観を阻害する樹木の伐採や公有化した土地の樹木剪定や花卉の植栽を行い、来訪者に快適な空間を提供した。

進捗状況 ※計画年次との対応      実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

多賀城南門からあやめ園側の眺望



特別史跡(中央公園内)の植栽状況



あやめ園から南門の眺望



政庁南大路から南門の眺望



評価軸②-6

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

名勝おくのほそ道風景地「壺碑（つぼの石ぶみ）・興井・末の松山」保存活用計画との連携

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容  
 保存の方策として、指定地の継続的な経過観察、マニュアルの整備、マツクイムシ防除措置等を行う。活用の方策として、パンフレット作成、現地見学、講座の開催、広範囲に活用できるデザインの統一を行う。運営の方策としては、各団体と連携を図り普及啓発にあたる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

末の松山や壺碑における構成要素となっている松の適正な維持管理を図るうえで、定期的にマツクイムシの防除作業を実施している。興井においては、水質改善を目的として井戸水と水道水を導水し、また、地域住民との協働により清掃作業を実施した。また、歴史探訪アプリを機能強化し、市民団体と連携した現地案内を実施し普及啓発に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

興井の清掃作業後の状況



アプリの制作



講座の開催状況



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
多賀城南門復元及び周辺整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和5年度		
支援事業名	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している多賀城跡において、これまでの発掘調査成果及び学術的な見地に基づき多賀城南門を復元整備する。なお、復元に関しては多賀城が最も豪壮だったとされる奈良時代後半(第Ⅱ期)のものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・令和6年8月23日:多賀城創建1300年事業調査特別委員会で、事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて説明 ・令和6年10月23日:(仮称)多賀城跡ガイダンス施設映像・情報コンテンツ製作及び環境整備業務委託契約締結 ・令和7年1月14日:多賀城創建1300年事業調査特別委員会で、ガイダンス施設の管理運営について説明 ・令和7年2月:園路等の修景工事を継続実施、ガイダンス施設の映像・情報コンテンツを製作中 ・令和7年4月:多賀城南門復元工事完了と併せて開館 ・令和7年6月:植栽等工事開始			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
南門復元整備工事			
			
南門築地塀・地形修復工完了 (令和8年1月現在)	ガイダンス施設建築(内装)工事完了 (令和8年1月現在)	南門周辺植栽等工事実施状況 (令和8年1月現在)	

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
市民文化創造推進事業 (旧:多賀城創建1300年記念事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和7年度～令和12年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	多賀城が創建された神亀元年(724年)から1300年となる令和6年(2024年)に、市を挙げて多賀城創建1300年を祝い、本市固有の歴史文化に付加価値を生み出し、次代に継ぐ市民の誇りとして磨き上げ、本市の魅力とシビックプライドが高まり、自ら創造的な活動を行う市民が増え、交流人口の増加や地域経済の活性化につながる事業を展開する。		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・ことばが持つチカラを未来へと紡ぐ「ことばのアートプロジェクト」
- ・服飾を学ぶ学生、市民等の参加型「ファッションショー」
- ・映画という芸術文化に触れる「映画関連イベント」
- ・あやめ園をほのかな光で演出する「光のインスタレーション」
- ・多賀城のみらいを創る文化・芸術系の人財育成プロジェクト「万物の扉」
- ・未来に向けた震災伝承「奥羽綿津見盆踊」
- ・多賀城創建の歩みをイラストと語りで伝承する「多賀城幻燈会」

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

光のインスタレーション



万物の扉



ことばのアートプロジェクト



多賀城Cinema Complex



評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 昭和45年度～

支援事業名 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

計画に記載している内容 歴史的風致を形成している多賀城跡において、発掘調査の成果に基づき、遺構等の平面表示や、遺構を結ぶ園路の整備、説明板の設置、修景整備などを実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

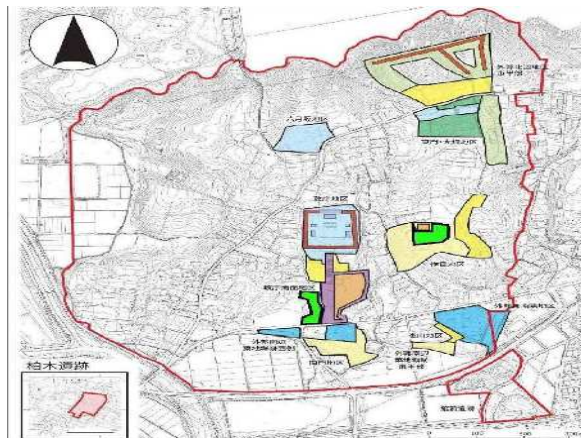
【宮城県多賀城跡調査研究所事業】  
・作貫地区 基本設計策定及び支障木伐採  
・政庁南面地区（鴻の池地区） 整備に向けた状況調査

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業



特別史跡多賀城跡附寺跡



環境整備第12次5力年計画対象地



伐採後の作貫地区

評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
中央公園整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和7年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容 多賀城跡の魅力を一層向上させる施設整備として官民連携手法の公募設置管理制度(Park-PFI)及び指定管理者制度を活用し、更なる公園の魅力向上、賑わいの創出及び交流人口の増加を促すもの

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【公募設置管理制度(Park-PFI)の活用(第3工区ほか)】  
 ・令和8年3月の供用開始に向け、スケボーワークショップの開催や事前の周知啓発を行った。  
 ・供用開始以降、指定管理者による運営・管理を行うため、開設準備業務及び什器・備品等の購入を行った。

【中央公園施設整備(第3工区ほか)】  
 ・令和8年3月の供用開始に向け、有料の特定公園施設(屋内外スケートパーク、3×3コート)、無料の公園施設(園路、遊具、駐車場、防災施設等)及び公募対象公園施設(カフェスペース※全て事業者負担)の整備を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

中央公園施設整備

【整備対象エリア】



【整備イメージ】



評価軸③-5  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
多賀城跡歴史体験学習事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成23年度～令和12年度		
支援事業名	地方創生推進交付金		
計画に記載している内容	特別史跡内において、地元小学生に古来から栽培されてきた、古代米やそばなどの稲作や畑作を体験してもらうことにより、多賀城の歴史や食文化を学んでもらう。		

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

・市内全校の5年生児童が、特別史跡多賀城跡内で古代米(宇宙米)の田植えと刈取りの体験を行った。  
 ・城南小学校6年生の児童が、多賀城跡内(大畑地区)で備荒作物である蕎麦の種まきと刈取りの体験を通じて、多賀城の歴史等について学習した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



古代米田植  
5月28日実施 参加児童数 556名



古代米稲刈  
10月27日実施 参加児童数 556名



蕎麦種まき  
9月12日実施 参加児童数134名



蕎麦収穫  
11月18日実施 参加児童数134

**評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項**

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	
歴史講座	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成20年度～令和12年度
支援事業名	市単独
計画に記載している内容	多賀城市の歴史・文化財についての講座を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

・東北歴史博物館共催で行った。「宮城に生きる民俗」として、県内の民俗担当職員を講師に文化財への理解を深める目的で、歴史講座を全5回開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

令和7年度歴史講座全5回内容

	開催日	内容	講師	会場	参加人数
前期	11/15（土）	宮城の漁業	石巻市博物館 学芸員（主任主事）佐藤麻南氏	東北歴史博物館 3階講堂	30人
	11/29（土）	仙南のくらしと道具	しばたの郷土館 学芸員 岡山卓矢		48人
	12/6（土）	大崎・松山のカマガミ	大崎市松山ふるさと歴史館 学芸員 伊藤優氏		55人
後期	12/14（日）	自治体史と暮らしの記録	名取市教育委員会 市史編さん主任専門員 鳥居健己氏	中央公民館 第3・4会議室	22人
	12/21（日）	多賀城海軍工廠と地域の変化	埋蔵文化財調査センター 職員		48人

講座の様子



**評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項**

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	
出前講座	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成20年度～令和12年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 依頼のあった学校や企業、各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を実施した。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

・依頼のあった企業や各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

NO	期日	利用機関	内容	人数
1	5月22日	留ヶ谷自治体	多賀城跡現地解説	20
2	7月4日	笠神東婦人部	まが玉体験	9
3	9月17日	多賀城東小学校三学年PTA	まが玉体験	132
4	10月8日	多賀城小学校四学年PTA	まが玉体験	218
5	10月31日	新田となりぐみ	多賀城跡現地解説	20
6	11月22日	西能ヶ田町内会	多賀城跡現地解説	20

講座の様子



勾玉作りの様子

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
観光まちづくり基盤構築事業 (旧:観光資源ブラッシュアップ事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和12年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 市民、団体、事業者、行政等が多賀城市固有の歴史文化等に対し新たな価値を見出し、観光につなげる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

・俳句学習プログラム  
 俳句を活用した子ども向けプログラム(出前講座)と「壺の碑」全国俳句大会実施支援・開催関連企画のWSを実施  
 ・宮城オルレ実施事業  
 多賀城コース開設に伴うセレモニー・イベント、地域住民を対象とした開設前のイベントや市内事業者と連携し、コース沿線上の店舗でキャンペーンを実施

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

俳句の出前講座



宮城オルレ多賀城コース



評価軸③-9  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
大路広場整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和6年度～令和12年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独		
計画に記載している内容	古代多賀城における方格地割の基準となる南北大路と東西大路の交差点部を地形復元表示し、併せて古代多賀城の説明板等を設置する。		

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

説明版の内容や道路標示の案を検討中。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

位置図



城南地区大路広場整備基本構想イメージ



城南地区大路広場整備予定地 整備基本構想イメージ図

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
観光案内設備整備改修事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和6年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している建造物やその他の文化財等の観光資源を繋ぐルートの統一サイン表示の検討、サインの整備、観光マップの刷新、スマートフォン等に対応した案内表示等の整備を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度で事業終了			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



案内サインの設置箇所

評価軸③-11  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
歴史的街並み形成支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～令和12年度  
 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独

計画に記載している内容 南宮地区をはじめ、山王、市川、八幡地区に多数所在している板倉等の改修を実施する場合は費用の一部を補助する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

・板倉等の改修に関して、今年度の申請はなかった。  
 ・昨年度、本市で開催した第51回歴史的景観都市協議会総会を受け、前回開催都市として長野県松本市で開催された第52回歴史的景観都市協議会総会へ参加した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

【当日の様子】



【倉庫として活用されている板倉】



評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財調査 国・都道府県・市町村による文化財指定 保存管理(活用)計画の策定・見直し		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の指定や修繕等については保護委員会の指導・助言を受けながら実施する。また、多賀城市文化財保護条例及び同条例施行規則に基づき、多賀城市文化財保護委員会の指導・助言のもと、適切な維持管理に努める。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財調査及び資料展の開催 令和6年度末の多賀城南門の復元工事完了に伴い、今後は来場者が瓦を目にする機会が増加すると予想されることから、当該工事の規模や、瓦が持つ歴史的な価値や性格について広く周知し、市民への理解や関心を深めてもらうことを目的に「多賀城南門と瓦の歴史」の資料展を開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



令和7年度資料展  
「多賀城南門と瓦の歴史」

展示状況



評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財に関する事業(修理・整備・復元等) 文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業 文化財の周辺環境に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の修理(整備)は、詳細な調査を実施するとともに、文化財の価値を明確にし、必要に応じ専門家や学識経験者の意見を踏まえて維持向上を図っていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			

●文化財の防災に関する事業(埋蔵文化調査センター及び消防署)  
 ・令和8年3月6日に多賀城史遊館において、通報連絡訓練、初期消火訓練、来館者の安全確保・避難誘導訓練、要救助者等の検索訓練、遺物搬出訓練及び消防設備等の点検を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

防災訓練の様子



評価軸④-3 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取組 民間団体への助成・支援 民間団体と連携・協力した取組		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	各機関と連携を図りながら、各種講座、講演会、現地説明会等を実施し、文化財の周知に努め、文化財保護の普及啓発を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●文化財に関する普及・啓発の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料展「多賀城南門と瓦の歴史」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 入館者:1,073名 開催期間:令和7年7月5日～8月17日</li> <li>企画展「宮城に生きる民俗-多賀城海軍工廠と地域の変化-」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 入館者:2,081名 開催期間:令和7年10月4日～12月21日</li> <li>企画展関連講演会「学校日誌に見る戦時下の多賀城村」を開催 場所:多賀城市民会館展示室 参加者:52名 開催日:令和7年11月2日 講師:大平聡氏(宮城学院女子大学特任教授)</li> <li>資料展「古代多賀城まちあるき」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 入館者数:未確定 開催期間:令和8年1月30日～3月15日</li> <li>資料展関連イベント「城南地区歴史さんぽ」を開催予定 場所:城南地区 参加者:40人予定 開催日:令和8年3月7日</li> </ul> <p>●学校と連携した多賀城鹿踊(市内唯一の民俗芸能)の継承に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>八幡小学校の総合的な学習の時間で多賀城鹿踊の歴史を学習し踊り方を練習 参加児童人数:3年生48名 計4回</li> <li>体育館で練習成果の発表(児童及び保存会の担当のみ)</li> <li>学習発表会で3年生の保護者に披露</li> </ul> <p>●民間団体への助成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多賀城鹿踊保存会、多賀城太鼓保存会への助成</li> </ul> <p>●民間団体等と連携・協力した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的食文化体験学習事業(古代米・蕎麦栽培)を市内小学校や多賀城市観光協会、多賀城史跡美化研究会と協働で実施</li> </ul>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>企画展展示風景</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>講演会（11月2日）</p>  </div> </div>			

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
古代多賀城跡で古代米植えたよ 宮城・多賀城の5年生559人が手植え	2025/5/29	河北新報オンライン
奈良時代に流通「古代米」の田植え、小学生が挑戦…地元の歴史と食文化学ぶ(宮城・多賀城市)	2025/5/29	ミヤギテレビ
ハナショウブの紫や白、夜に溶けてゆく 多賀城でライトアップイベント開幕	2025/6/19	河北新報オンライン
みやぎ生協がきょう21日から多賀城古代米弁当販売	2025/8/21	河北新報オンライン
宮城県に新たなオルレコース 宮城県では2018年度に始まり計7コースに	2025/8/28	khb東日本放送
多賀城コースと蔵王・遠刈田温泉コース新設 11月コースオープン 「宮城オルレ」計7コースに	2025/8/29	河北新報オンライン
俳優・伊藤哲哉さん、ドキュメンタリー映画の魅力を語る 宮城・多賀城でトークショー	2025/10/30	河北新報オンライン
宮城・多賀城のまちを丸ごとシアターに カフェや寺など7会場で映画上映 11月2～9日イベント	2025/10/30	河北新報オンライン
宮城・多賀城で市内全6校の小学5年生が古代米収穫「給食楽しみ」	2025/10/31	河北新報オンライン
心温まる言葉でまちを彩ろう 宮城・多賀城市が11月14日まで作品募集 60点を2026年1月～3月に市内で掲示	2025/11/8	河北新報オンライン
オルレコース一足早く満喫 宮城・多賀城で関係者向け体験会	2025/11/11	河北新報オンライン
宮城オルレ「多賀城コース」オープニングイベント 宮城・多賀城市県内6カ所目	2025/11/16	khb東日本放送
世界へ羽ばたく文化・芸術系の若者育成へ 宮城・多賀城市立図書館で12月13日にトークイベント「万物の扉」	2025/12/10	河北新報オンライン
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
8月21日関連（多賀城古代米弁当販売） 	11月16日関連 宮城オルレ「多賀城コース」 	

評価軸⑥-1

その他（効果等）

評価対象年度 令和7年度

項目

市の広報紙で、多賀城の歴史を紹介する「歴史の風 収蔵庫の宝物」の記事を令和7年2月から毎月掲載している。

計画に記載している内容

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

- ・ 2月号:源姓最上天童氏系図
- ・ 3月号:天目茶碗
- ・ 4月号:縄文時代のアクセサリ
- ・ 5月号:秋草文鏡
- ・ 6月号:鼓
- ・ 7月号:双龍環頭大刀柄頭
- ・ 8月号:足利尊氏御教書
- ・ 9月号:形象硯
- ・ 10月号:涅槃図
- ・ 11月号:小倉百人一首カルタ
- ・ 12月号:瓦鉢
- ・ 1月号:絵馬

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

**縄文時代のアクセサリ**

紹介する資料は、松島町にある永根貝塚という遺跡から発見された縄文時代のアクセサリです。元々は個人が採集したコレクションでしたが、平成30年度に資料の寄贈を受け、本市の収蔵品となりました。資料は、いずれも今から約3,300年前以降の縄文時代終わり頃のもので、

写真右側は、鹿角を加工して作られたものです。丸い棒状の鹿角を半分に割ったもので、角の先端を素材として、勾玉に似たような形に磨かれたものがあります。紐を通すための穴が開けられていることから、首や腰に付けるアクセサリと考えられます。

写真左側は、同じく鹿角を加工して作られた腰飾りです。鞍角と枝角を上手に使い、鈎状の飾りに仕上げられており、全体的に装飾が施されています。


縄文人は、アクセサリを医療行為のためや、何らかの社会的立場を示すための道具としても使っていた事例があると考えられています。今回紹介した資料も、単なる身を飾るものとしてだけでなく、さまざまな縄文人の思いが込められていた逸品と言えるでしょう。

歴史の風

連載 152


**収蔵庫の宝物**

職員のイチオシ資料紹介



紹介した資料は、4月16日現在収蔵庫にあり、展示を希望することができます。

多賀城文化財調査センター  
TEL 0246-801334



## 法定協議会等におけるコメント

評価対象年度	令和7年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和7年度歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和8年3月10日	
(コメントの概要) <ul style="list-style-type: none"><li>・ハード整備だけでなく案内ガイドや説明板といったソフト面の機能充実を高めてほしい。</li><li>・市民文化創造事業、中央公園整備事業といった大きい事業についてどれぐらいの予算措置を講じているのか。</li><li>・板倉等の保存や修景整備に係る費用負担軽減をお願いしたい。</li><li>・行政が主体となって歴史的文化財の保護継承や維持管理に対する啓発をお願いしたい。</li><li>・各事業を計画通り、理想的に進めてきていると感じる。一方で、それらの事業が生んだ具体的な波及効果について教えてほしい。</li><li>・政庁南大路を分断する市道について、今後さらに来訪者が多くなれば交通事故等が懸念される、また、大路復元整備を進めていく上で景観の観点からも何とかしてほしい。</li><li>・若者や子どもを巻き込んだ事業が多くあり、多賀城市の強みだと感じるため評価としてもう少し盛込んでどうか。</li><li>・ハード整備及びソフト整備と多くの事業があるため優先順位をつけ実施し一過性のもにならないようにお願いしたい。</li></ul>	
(今後の対応方針) <p>今後も多賀城市歴史的風致維持向上協議会を開催し、意見等を確認・共有しながら、第2期計画の取組み等に関して、さらに精度の高い施策の推進に努めていきたい。</p>	